

決算早期化を実現する「経理・決算の仕組み」の作り方

日時

2024年6月25日(火) 10:00~17:00 (6H)

参加方法

- 会場参加：日本経営協会内専用教室 (右図参照)
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
- オンライン参加：ZoomによるLive配信

講師

武田公認会計士事務所 所長/公認会計士 **武田 雄治** 氏

対象

CFO、経理財務部門、経営管理部門、
監査部門の方々など



主催 一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

開示範囲の拡大、監査厳格化、経理部の人材不足、働き方改革等の近年の環境変化に伴い、「決算早期化」を達成する企業は増えず、決算発表を後ろ倒しする企業が増えています。

そのような中、効率的に決算早期化・効率化を実現するためにはどうしたら良いのか、本セミナーでは「監査する側」と「監査される側」の両方の経験を持ち、上場企業の決算早期化コンサルティング業務に従事している講師が、今までの体験をもとに決算早期化・効率化を達成する方法を、先進事例を交えながら分かりやすく解説します。

■参加料 (1名様) ※テキスト・資料代などを含まず。

- ◇ 日本経営協会会員 (1名) : 33,000円 (税込)
- ◇ 一般 (1名) : 40,700円 (税込)

■受講お申込み方法

お申込みは開催日の**5営業日前**までをお願いいたします。

- 1 本会HPをWEBで検索 **NOMA 講座** **検索**
- 2 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 3 ご希望のセミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック
- 4 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
※テキスト・資料の送付先が、ご連絡先と異なる場合は「連絡事項」部分に送付先住所をご入力ください。
- 5 お申込みいただきますと、確認メールが届きます。

■参加料金お支払い方法

お申込み後、振込口座名を記載した請求書、参加券をご連絡担当者にお送りします。なお、開催3営業日前までに届かない場合は必ず電話にてご確認下さい。参加料のお振込みは原則として請求書に記載のお支払期限までお願いいたします。

振込み手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。

■キャンセルについて

お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。ただし、オンライン参加の場合は、セミナーテキスト・資料の到着後のキャンセルについては、参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。(セミナー1週間前程度から発送開始)

お申込み・
お問合せ先

一般社団法人 **日本経営協会**
企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL (03) 3403-1891 (直) E-mail: tms@noma.or.jp
URL <https://www.noma.or.jp>

■オンライン参加について

【セミナーで使用するテキスト・資料とご視聴について】

セミナーで使用するテキスト・資料類は、現物(紙)を送付する予定ですが、ダウンロードURLをメールでご案内する場合がございます。当日、視聴していただくためのURL及びID・パスワードは、別途担当からメールにてご派遣責任者(連絡担当者)宛てご連絡いたします。

【オンラインセミナー受講上の注意事項について】

Zoomを用いて、会場の研修の様子をライブ中継いたします。Zoomに接続可能なパソコンまたはタブレット端末をご用意下さい。事前に各ストアから無料アプリをダウンロード(最新のバージョンに更新)して下さい。Zoom公式ホームページ: <https://zoom.us/>
セミナー動画の録音、録画、映像のスクリーンショット等は固くお断りしております。また自ら、又は第三者を通じて、テキストデータおよびセミナー動画の転載、複製、出版、放送、公衆送信その他著作権・知的財産権を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。セミナー参加に必要な通信環境、通信料等は、参加者のご負担となりますのであらかじめご了承下さい。

■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」をご参照ください。

■その他

参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

プログラム内容

1. 決算早期化を実現している会社の特徴

- 単体決算の特徴
- 連結決算の特徴
- 開示業務の特徴
- 会計監査の特徴
- その他の特徴

2. 決算早期化を達成できない原因と解決策

- 決算早期化を阻害するボトルネックとは
- 決算が全体的に遅い会社の原因と解決策
- 単体決算が遅い会社の原因と解決策
- 連結決算が遅い会社の原因と解決策
- 開示業務が遅い会社の原因と解決策
- 会計監査に時間がかかりすぎている会社の原因と解決策

3. 決算早期化を実現する「経理・決算の仕組み」の作り方

- そもそも経理部とは何をやる部署なのか
- 決算早期化を実現する「経理・決算の仕組み」とは
- 経理部の「6つの業務」からみる決算が遅延する根本的な原因

4. 決算早期化を実現するアウトプット事例

- アウトプット資料の見直しの効果
- 決算早期化を実現するアウトプット体系
- 決算早期化を実現するアウトプット資料の作成例・保管方法
- 決算早期化を実現するための財務分析の方法

5. 決算早期化を実現させるための業務改善方法

- 決算早期化を阻害するボトルネックの特定方法
- 決算早期化を実現させる業務改善の方法
- 経理部をさらに進化させる方法

6. 質疑応答

ご参加に当たってのお願い

◆オンライン参加可能講座です。
ビデオ・マイク付のPCで、ビデオON
でご参加ください。(場面に応じて、
ミュート解除でご参加いただけます。)

※講師著書『「経理の仕組み」で実現する決算早期化の実務マニュアル(第3版)』(中央経済社)を配布し、教材として使用します。

講師プロフィール

武田公認会計士事務所 所長／公認会計士 たけだ ゆうじ 武田 雄治 氏

大手監査法人、東証上場企業の財務経理部門に勤務の後、2005年に独立。現在、武田公認会計士事務所所長。

「経理を変えれば会社は変わる」の信念のもと、多くの上場企業の会計コンサルティングを行い、経営者・経理担当者から圧倒的な支持を受けている。特に、決算早期化、決算業務改善の分野では第一人者と称されている。ブログ『CFOのための最新情報』は月間のべ10万人以上が閲覧。

主な著書は、『「社長」の本分』、『「経理」の本分』、『決算早期化が実現する7つの原則』、(いずれも中央経済社)など多数。